

こまえ市議会だより

柏江のギカイを身近に。



Gikai Guide
[ギカイガイド]



POINT!

CHECK!

特集

市政の“今”を市民へ届ける

議会インターネット中継の舞台裏

こんなことを決めました

■ 議案審議

議員の活動レポート

■ 常任委員会所管事務調査

市政の **今** を市民へ届ける

議会インターネット中継の**舞台裏**

**議場での
傍聴も大歓迎!**
議場で直接、議論の息づかいを感じていただくこともできます。ぜひお気軽に議会事務局までお越しください。傍聴席には、聴覚障がいの方のための難聴者補助設備(磁気ループ)も設置しています。

POINT

1

4台のカメラがつくる

“臨場感” 議場には役割の異なる4台のカメラを配置しています。

カメラ1 市長・部長など“市側答弁者”を撮影(議長席も含む)

カメラ2 議場右側の議員を撮影

カメラ3 22名の議員席を一度に撮影(採決時の賛否確認)

カメラ4 議場左側の議員を撮影

実際の操作画面。4台のカメラが現在誰を映しているか表示しています。



狛江市議会では、年4回の定例会をインターネットで生中継しています。市政の課題を問い、政策を提案し、行政と議論を深める“真剣勝負”の場を、どこにいても視聴できるのがこの中継の魅力です。一般質問では議員一人ひとりに(原則80分、第1回定例会のみ60分)の持ち時間があり、市側との緊張感あるやり取りを正確に届けるため、議場では4台のカメラと中継スタッフがフル稼働しています。



傍聴席から見た議場。令和7年第4回定例会一般質問の様子

POINT

2

司令塔 **ディレクターの仕事**

中継を統括するのは、株会議録研究所のディレクター・丸本文恵さん。4台のカメラ映像はすべてPCに集約されており、ディレクターが画面をタッチして4台のカメラを切り替えます。議員ごとにアングルはプリセット。氏名も自動で表示されます。(マイクのON/OFFもスタッフが遠隔で管理しています。)市民のみなさんに“正確に”“途切れなく”議論を届けるため、緻密な操作が続きます。



POINT

3

スマホ・パソコンで 視聴**できます!**

ディレクターによって作られた映像と音声は録音室の設備を通してインターネット上に配信されます。スマートフォン・パソコンから、どこにいても視聴が可能です。見逃し配信もあります。



議会中継ホームページ

議案第64号 令和7年度狛江市一般会計補正予算(第4号)

令和7年度狛江市一般会計補正予算(第4号)が 全会一致で決まりました

こんな質問がありました

令和8年度開設に向けた産後ケア施設の改修費等の支援のための補助金などが計上されたものです。また、公立保育園の給食調理業務の委託費、熱中症対策を強化するための保育所等に対する補助の増額、小・中学校のネットワークアセスメントを実施するための費用、東京都人事委員会勧告に基づき、職員の給料や期末勤勉手当の増に対応する経費などが計上された補正予算が成立しました。

- Q** ネットワークアセスメント実施による学校環境へのメリットは。
- A** 今後のインターネット利用の拡大や校務DXに対応し、小・中学校における安定的な通信環境を整備するための調査を実施するもの。ネットワーク速度の改善を進めることで児童・生徒の学びの質の向上、教職員の業務の効率化が期待される。
- Q** 産後ケア事業者が増えることによる利点と効果に対する所見。
- A** 市内に事業者があることで乳児を連れての移動負担の軽減が考えられる。産後ケアを身近に感じてもらうことで利用者増の効果が考えられる。

議案第88号 令和7年度狛江市一般会計補正予算(第5号)

令和7年度狛江市一般会計補正予算(第5号)が 全会一致で決まりました

こんな質問がありました

物価高対策として、国の補正予算に伴い、全市民を対象として1人あたり5千円の給付、住民税非課税世帯等への1万円の給付、大学生等への2万円の給付及び病床を有する診療施設への給付を行うために計上されたものです。また、子育て応援として、0歳から高校3年生までの子ども1人あたり2万円を所得制限を設けることなく給付する事が計上された補正予算が成立しました。

- Q** 国は「おこめ券」の配布をメニューに掲げていたが、狛江市は現金5千円給付を選択。その理由は。
- A** おこめ券500円に対し事務費負担が60円と実質440円しか利用できない点、使用できる店舗も限定されることから利用しやすさ、事務負担等を考慮し現金給付を選択。
- Q** 給付スケジュールについて
- A** まずは住民税非課税世帯、大学生世代に対して給付を進める。全市民に対する給付金については3月中に給付開始できるよう準備を進めていく。

こんなことを 決めました

議案審議

令和7年第4回定例会は11月26日(水)から12月22日(月)までの27日間行いました。提出された議案・陳情等は計34件で、慎重に審議しました。

※結果の詳細については7ページの議案と結果をご確認ください。

11月26日
定例会初日

12月22日
定例会最終日

市長提出議案…28件

委員会提出議案…0件

議員提出議案…2件

陳情……………4件

▶今号ではこの中から5つをPICK UPします。

議案第79号 狛江市子どもの権利条例

狛江市子どもの権利条例が 全会一致で決まりました

子どもの
権利条例
(こまえ子育てねっと)



子どもの権利が大人と同じように保障されるべきものであることを改めて確認し、子どもの権利を保障するために必要な事項について定めるとともに、子ども一人ひとりの資質や希望に応じた成長・発達を支えるための環境整備を行っていくための根拠を定め、子どもが権利の主体となり子どもと大人が互いに尊重し共に生きていく事ができるまちを目指すことを目的として、条例が新たに制定されました。

こんな賛成意見がありました

子どもの権利が保障され、条例に定められているように「ありのままにいられる権利」「自分で自分のことを決める権利」「意見表明の機会が確保される」などが根付いていくことを期待。

条例制定にむけて、様々な視点や角度から市へ要望を行った。子どもたちや関係者からしっかりと意見を伺いじっくりと時間を掛け、丹精を込めて練り上げられた条例である。取組を高く評価する。

付託先	件名	結果	付託先	件名	結果
即決	令和7年度狛江市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	総務	狛江市立公民館条例及び狛江市立学校の施設の使用に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
即決	令和7年度狛江市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	社会	狛江市地域センター・地区センターの設置及び管理に関する条例並びに狛江市あいとびあセンター(健康福祉会館)の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
即決	令和7年度狛江市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	社会	狛江市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
即決	令和7年度狛江市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	社会	狛江市子どもの権利条例	原案可決
即決	狛江市一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び狛江市職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	社会	児童福祉法等の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
即決	切れ目のない支援体制構築事業システム(子ども総合相談システム)機器の購入契約について	原案可決	社会	狛江市学童保育所及び小学生クラブの設置及び管理に関する条例	原案可決
総務	狛江市内の小・中・高・特別支援学校における「いじめ」をなくす取り組みに関する陳情	不採択	社会	狛江市立和泉児童館の指定管理者の指定について	原案可決
総務	狛江市公告式条例の一部を改正する条例	原案可決	建設	狛江市所有の空き地の所有権と収入の確保を求める陳情	不採択
総務	狛江市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	建設	狛江駅北口地下駐車場条例の一部を改正する条例	原案可決
総務	狛江市特別会計条例の一部を改正する条例	原案可決	即決	令和7年度狛江市一般会計補正予算(第5号)	原案可決
総務	狛江市議会議員及び狛江市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	即決	狛江市職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
総務	狛江市消防委員会条例の一部を改正する条例	原案可決			

[○賛成 ×反対]

賛否がわかれた議案の○×結果	付託先	会派名/名前														議決結果								
		自由民主党・明政クラブ						日本共産党 狛江市議団			狛江市議会 公明党			無会派										
		三角たけひさ	小木哲朗	山田みちこ	しの浩司	太田久美子	辻村ともこ	谷田部かずゆき	栗山欽行	石井功	荒木てつ	岡村しん	宮坂良子	西村あつ子	小野寺克己	石川和広	山田幸子	佐々木貴史	きたみまさし	三宅まこと	ひらい里美	高木さとこ	吉野芳子	
生理用品の小中学校女子トイレへの常備を求める陳情	総務	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	不採択
狛江市組織条例の一部を改正する条例	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
狛江市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
狛江市地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条の規定に基づく職務権限の特例に関する条例	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
狛江市体育施設条例の一部を改正する条例	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
狛江市スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例	総務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
狛江市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
狛江市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	即決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
非核三原則の堅持を求める意見書	即決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	原案可決
多様な民意を切り捨てる衆院定数削減を行わないことを求める意見書	即決	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	原案否決

PICK UP 4

議案第70号 狛江市組織条例の一部を改正する条例

狛江市組織条例の一部改正がされました

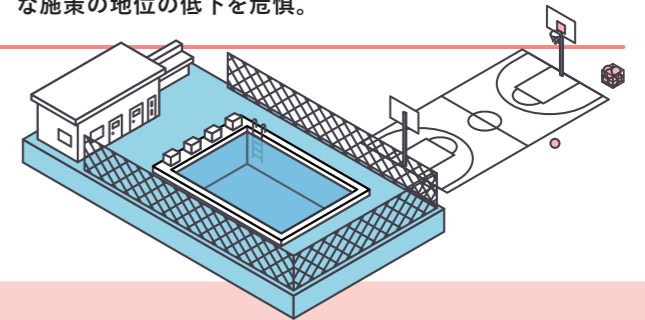
狛江市第4次基本構想で掲げる将来都市像「ともに創る 文化育む まち 水と緑の狛江」の実現に向けて、市民参加・市民協働及び文化施設をより一層推進するため、「地域文化スポーツ部」を新設、教育委員会からスポーツ分野を移管し、文化振興及びスポーツ振興、平和、人権及び国際化、市民活動の推進、産業振興等に関する事務を所管していきます。

1人の議員から賛成討論、1人の議員から反対討論がありました。賛成多数により原案可決されました。

こんな意見がありました

賛成 法改正により、教育部局から市長部局へスポーツ行政の移管が可能になり、移管した自治体では肯定的影響が確認されている一方、教育委員会との連携の回り方が大きな課題だと考えられる。スポーツは人々の権利とされており、人権を所管する部署がスポーツも所管することは理解できる。

反対 行政の効率化という名目のもと、「人権・平和施策」「社会教育の理念」「市民活動支援」という、市の根幹をなすべき重要な施策の地位の低下を危惧。



PICK UP 5

議員提出第2号 非核三原則の堅持を求める意見書

非核三原則の堅持を求める意見書が出されました

国会で非核三原則の見直しを検討される動きや、将来的な非核三原則の堅持が明言されないことから、非核三原則の堅持を政府等に求める意見書が提出されました。

1人の議員から賛成討論のあと、賛成多数で原案可決されました。

こんな賛成意見がありました

過去広島と長崎に投下された原爆は、一瞬にして都市を破壊しその年の末までに約21万人の命を奪った。こうした痛苦の経験を受けつくれた非核三原則は核兵器を「持たず、つくらず、持ち込ませず」とした日本の国是である。唯一の戦争被爆国としての日本は非核三原則の堅持はもちろん、核兵器禁止条約への早期の批准こそ行うべき。





自由民主党・明政クラブ

山田 みちこ



部活の地域展開、eスポーツ等、市の考えを問う

質問

①市の考える部活動の地域展開とは②eスポーツを含む新しいスポーツを今後どのように活用・促進していくのか③高齢者健康増進の取組としてのマルチコ運動^{※1}をどのように把握しているのか④スポーツの将来像について、どのようなスポーツ環境を目指し、スポーツのある暮らしをどのように実現していくのか教育長に伺う。

回答

①単独運営の部活動と、合同部活動、学校と切り離れた地域での活動として、ゆるサークルと称した地域での活動の3区分②eスポーツを含む多様な世代が参加できるスポーツの活用に向けて情報収集を行う③フレイル予防プログラムなど無理なく取り組める運動はマルチコ運動の要素も含む④誰もが生涯にわたりスポーツを楽しみ、健康維持や生きがいづくりにつながるよう気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに努め、「する、みる、ささえる」に加えて「集い、つながる」場の充実を図る。



自由民主党・明政クラブ

小木 哲朗



(仮称)西和泉スポーツ施設・温水プール等整備

質問

①温水プールの整備に小中学校プール「集約化」の考え方を適用し、市財政負担の軽減を図れないか②50億円超の事業の資金調達の考え方は。

回答

①公共施設の「集約化」を検討し、財政負担の軽減を図ることは必要②まずは国や都の補助金等の活用を検討し、次に自己資金となる地方債や基金の活用などを検討。地方債は交付税算入割合の高いメニューを優先。



アライグマ・ハクビシンなど野生動物の出没増加

質問

①アライグマやハクビシンの今年度の⑦捕獲数⑧目撃情報⑨目撃数が増えている要因をどう分析しているのか⑩野生動物がすみつきやすい空き家とは。

回答

①⑦アライグマ7頭、ハクビシン5頭⑧庭先や家屋への侵入、農作物への被害等、多岐に渡る⑨天敵が少なく、高い繁殖力により生息数が増加しているため⑩草木が生い茂っていたり、隙間や穴がある空き家。



自由民主党・明政クラブ

太田 久美子



不登校児童・生徒への支援について

質問

①粕江市の不登校の現状は②不登校傾向の児童・生徒の状況は③一人ひとりに個別計画を作り対応しているのか④学校には行けるが教室に入れない児童・生徒への支援は⑤学校には行けないが他の所には行ける児童・生徒への支援は⑥どこにも行けず学びにつながっていない児童・生徒への支援は⑦出席認定について、どのような学校にどう認定されるのか⑧こまみらいテラスの子どもを含めた多世代の居場所機能をどう考えるか。

回答

①R6年度不登校児童・生徒数は小学校98人、中学校115人②不登校傾向にある児童・生徒の実態に応じた支援を実施③登校支援シートに基づき各学校で対応を進めている④学校に別室の支援員や校内教育支援センター支援員を配置⑤学校内外問わず多様な学び場の創出に向け検討⑥相談員が家庭訪問等する「ゆうあいフレンド派遣事業」を実施⑦個別指導等実施で評価できる場合、校長により指導要録上出席扱い⑧子どもを含めた多世代の居場所の一つとして取組を進める。



自由民主党・明政クラブ

しの 浩司



安心安全について

質問

①市民が消防団に対してできる協力はありますか②消防団の装備・服装充実のための見直しの必要はないか③地区消防隊の装備見直しの必要はないか④他自治体では中学生を対象とした防災士取得支援を実施。粕江市でも防災士資格取得補助制度を設けられないか。

回答

①火災等の現場で、安全確保のため行動を制限した際にご協力いただくこと、消防団が活動している際に声をかけていただき、交流を深めていただくことが何よりの協力②耐用年数や劣化具合に応じて適宜入れ替えている③資機材の状況や地区消防隊からの意見を踏まえ検討している④他自治体の事例では、資格取得後の共助の担い手の増加に結びつかず、効果が限定的になる等、対応に苦慮しているところもあるため、慎重な検討が必要と考える。まずは防災士の重要性や必要性等について、機を捉えて周知し、資格取得を促せるよう取り組んでいく。



Q. 一般質問ってなあに？

A.

議員から市への質問・提言です。



二次元コードを読み込むと、各議員の一般質問の動画がご覧いただけます。

第4回定例会では、12月3日、4日、5日、8日の4日間にわたり19人の議員が一般質問を行いました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。



自由民主党・明政クラブ

栗山 欽行



ファーストミッションボックスの設置について

質問

①ファーストミッションボックスとは何か。防災センター等に設置されているか②大規模災害発生時、初動の円滑化を図ることができる。導入に対し市の見解は。

回答

①災害時に、誰でもその場にいる者が迅速かつ確実に初動対応できるようにするためのツール。現在は設置していない②災害時の初動態勢を強固にするため、導入について、先進自治体の事例も参考に検討する。

美しい日本語で誰でもわかりやすい行政の実現を

質問

①行政用語として多用傾向にあるカタカナ表記、誰もが理解できるよう表現を変えて行く必要があると思うが見解は②難解な行政用語や新しい行政手法を分かりやすい表記に変えていく必要があるが如何か。

回答

①増加しているカタカナ表記は必要最低限にとどめ、市民に分かりやすい表現にする②市民に分かりやすく正確な日本語で発信するよう努める。



自由民主党・明政クラブ

辻村 ともこ



台湾視察から見た国を守る伝統文化、領土教育等

質問

①伝統文化の継承・発展の課題や可能性、市の役割は②外交・安全保障の政策決定は国の所管だが、社会科・地理教育・防災教育を通じた「国土・地域を守る意識」の醸成は自治体の重要な役割である。国土・主権の基礎学習単元指導計画の例は③台湾はミサイル避難訓練を実施。粕江市でも11月に実施したが、建物避難訓練の検討を④自衛隊基地見学実施検討を⑤国際姉妹都市提携の検討状況と今後⑥市長の考えは。

回答

①地域文化が定着・発展するための人材や情報などを繋ぐ「ハブ的」な役割②社会科の「世界から見た日本」や「私たちの暮らしと民主政治」等で学習③台湾と同等の条件が整っていないので、当面は、普及活動の継続が必要④各学校の学びが充実するよう、行先を含め、宿泊行事や校外学習を選定⑤ヘルマンさん[★]の会を通じた交流に協力する⑥粕江市の伝統的なイベントなど次世代へ引き継ぐ価値あるもの。国民保護に関する取組も進める。



狛江市議会公明党
石川 和広



災害に備えた対策について

質問 ①災害対策基本法及び災害救助法の改正を受けての市の今後のアクションは②医療、保健、福祉及び行政の連携強化をどのように図るのか③学校や家庭・地域が一体となった防災教育の取組はどのようなものか。

回答 ①広域避難の円滑化や防災DX等への取組②災害関連死予防の巡回相談を行う保健活動班を避難所等に派遣③避難所運営協議会と連携し避難所体験を学校で実施。

地域共生社会の実現に向けて

質問 ①多機関協働事業の現状と今後の事業展開は②生活困窮者自立支援の今後の施策展開とその課題は③認知症健診の事業展開について、市はどう考えていくのか。

回答 ①CSW※3によるアウトリーチ、福祉のつなぐシート活用、支援会議の実施、拡充②自立を目指した支援実施。困窮者の早期把握と支援者側の質の担保が課題③市民意識調査でニーズ把握し試行実施と本格実施を行う。



狛江市議会公明党
山田 幸子



狛江の教育と保育について

質問 ①国・都の幼児教育・保育無償化に合わせ、市が独自で助成しているものは②こども誰でも通園*に向けた取組は③こまえ電子図書館の利用が伸びていない。どのように分析しているのか、利用促進の取組と今後の見通しについて伺う。必要な人員配置を含めた体制を要望④教育費の捻出に苦勞されているご家庭の現状を訴えてきた。保護者から寄せられている声について伺う⑤保護者負担軽減の取組を要望するが如何か。

回答 ①認可保育所等の副食費無償化、認可外保育施設等の副食費相当分を補助。幼稚園の保護者補助金や新入園支度金の支援②関係条例の提案、保育事業者等の意向確認、調整③様々な要因が考えられ評価は難しいが、今後相対的に利用可能者は増える見込み。見通しをもって検討する④補助教材はA Iドリル等をタブレット端末で活用し、保護者の費用負担の軽減をすすめている⑤義務教育9年間の教育活動の充実に向け、市長部局と連携し、優先順位を総合的に判断する。



狛江市議会公明党
佐々木 貴史



特殊詐欺の撲滅を目指して

質問 市民への注意喚起を促し、その対応策を詳細に記したチラシを全世帯・市民全員に送付し周知徹底を要望。

回答 「封書やチラシを全世帯・市民全員に」との視点を踏まえて対策を検討し、特殊詐欺撲滅に取り組む。

高齢ひとり暮らしの安全確保に向けて

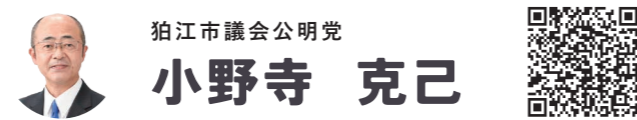
質問 高齢ひとり暮らしの方へ緊急通報システムの活用の周知、設置の促進を要望。

回答 市役所、地域包括支援センターのほか高齢者と関わる機会の多い医療機関や介護事業者を通じて広く周知。

児童・生徒の英会話力の充実に向けた支援について

質問 先進市を参考に外国人講師によるマンツーマン英会話レッスンの導入を要望するが見解を伺う。

回答 東京グローバル・ゲートウェイ※4の活用や外国人の学校訪問など、英語でコミュニケーションの機会を設定。



狛江市議会公明党
小野寺 克己



市民の命を守る防災対策

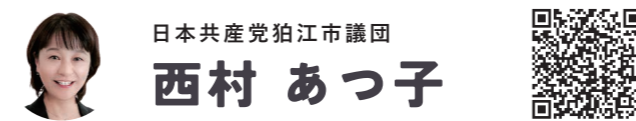
質問 帰宅困難者を支援するキタコンDX*は、一時滞在施設の検索や入館手続がスマホから可能。事前登録を周知し多くの市民に利用して頂きたいと思うが如何か。

回答 キタコンDXの利用者に関する機能について、今後、安心安全通信で防災特集を組むほか、市ホームページで紹介していく。

地域コミュニティの推進について

質問 町会・自治会の支援に未来戦略室のコマエ・デザイナーズ・ラボ※6や市民活動支援センターの活用は考えられないか。市内の人材の活用・循環の面から伺う。

回答 市民活動支援センターやコマエ・デザイナーズ・ラボなど、案件によって市内の人材をリソースとして活用することは検討できる。狛江まちみらいラボも含めた市内の人材の相互活用、循環に引き続き取り組む。



日本共産党狛江市議団
西村 あつ子



市民生活支援について

質問 ①国の物価高対策⑦現金給付は可能か④大学生等支援がない必要性は②農業者へ夏の水道料金支援を。

回答 ①⑦国の通知から可能と想定④国や都の動向を踏まえ総合的検討が必要②引き続き多方面の状況を注視する。

寄せられた市民要望について part2

質問 ①閉鎖された駐輪場の再開は②駐輪場の増設は③学校にウォータースタンド設置へ検討を。

回答 ①未定②増設は困難。設置者と混雑緩和に向け段階的に取り組む③総合的な視点を踏まえ、慎重に検討する。

特別支援教育について

質問 ①人数増加の対策を②調布特別支援学校改築については、児童生徒の負担を減らす対応を。

回答 ①適切な教育環境の提供に取り組む②緊急対応等に協力できるよう状況把握や情報共有に努める。



日本共産党狛江市議団
岡村 しん



PTA要望実現や教育費の負担軽減を進めるべき

質問 ①修学旅行費も無償に、保護者負担の軽減を②楽器整備の新計画や管理予算増が必要、市の考えは。

回答 ①補助金の見直しは子育て支援の中で総合的に判断②優先順位を考えながら、また学校と連携しながら対応。

下水道使用料値上げや事実上の民営化検討中止を

質問 ①下水道使用料はどのような改定を考えているか②ウォーターPPP※2のメリット、デメリットは。

回答 ①その時の最新状況や使用実態等への考慮が必要②質の向上等がメリット、継続性の担保等がデメリット。

PFAS*から市民の健康を守るために

質問 ①一小で指針値の5倍、今後の対応は②来年度以降の継続調査とPFHxS※3も調査を行うべき。

回答 ①継続調査の検討及び浄化装置等の調査研究を行う②新たな指針値などの設定状況を踏まえ検討する。



日本共産党狛江市議団
宮坂 良子



国民皆保険を守る～高すぎる国保税値上げは中止を

質問 ①低所得多い国保なのに高過ぎ。モデル4人世帯の⑦保険税④その他繰り入れをゼロにした場合⑦7年後に59%、22万9千円の値上げは生活を壊す、市長の考えは②協会けんぽにない子どもの均等割の免除拡大を。

回答 ①⑦R6で427,000円④R14試算で614,700円⑤狛江市国保運営協議会で審議。参考に検討②国のR9均等割軽減の高校生年代に拡大検討を注視。

視覚障がい者が安心して安全に暮らせるように

質問 ①狛江駅側道点字ブロックをジグザグにしたのは自転車のスピード抑制のためか②福祉のまちづくりのどこを参考にしたか③みらいテラス点字ブロックはなぜ黄色ではないのか④⑦視覚障がい者数④同行援護利用者数。

回答 ①ほこみち整備の一環で整備②椅子等の配置区域と歩行空間は曲線的。点字ブロックは極力直線的に設置③法令等を基に選定④⑦112人④R6年度23人。



日本共産党狛江市議団
荒木 てつ



狛江市生物多様性地域戦略について

質問 生物多様性の危機に関連して、狛江市の自然と生物多様性に係る課題について伺う。

回答 生き物が生息等できる緑が少ないこと、自然環境と暮らしの調和を図る必要があること、外来種問題の対策を行っていかねばならないこと、身近な自然の持続可能な保全等を行っていく必要があること、一人ひとりが自発的な関わりを広げていくことが課題。

市民参加条例の解釈変更は撤回を

質問 狛江市の市民参加と市民協働の推進に関する基本条例の基本的な考え方第5条第1項の「施設の設置に係る基本計画等」の中には設置自体は含まれない、「運営や整備手法、利用方法に係る計画等や方針等」に限定されるのか。

回答 公共施設の設置自体ではなく、設置に係る基本計画等の策定、施設の利用や運営に関する方針が対象。



無会派
高木 さとこ

離婚後共同親権導入における行政対応について

質問 ①共同親権導入の目的は②子どもの日常行為の判断に別居共同親権者の同意は必要か③子連れのDV・虐待避難は父母相互の人格尊重義務に違反しないことの周知は④義務化される法定養育費が未払い時には。

回答 ①離婚した後の子どもの利益確保が目的②日常行為については、単独での親権行使が可能③関係部署に周知している④差押え手続の申立てが可能。

不登校対応を踏まえ学びの本質に向かうために

質問 ①中学から高校への成績評価で学校外での学びの反映は②校内教育支援センター運営方針と委託先は③民間の学びを経済的理由で選択できない家庭もあることへの見解は④多様な放課後事業の推進は。

回答 ①生徒の状況を進学希望先と共有②学びの継続を目的に星槎教育研究所に委託③様々な環境の用意が重要④子どもの居場所を提供する企業等を補助する事業を注視。

分かりやすい政治を伝える・維新の会
三宅 まこと

コロナ禍3年間の狛江市対応を記録に残しておく

質問 ①令和2年から5年経過、職員の記憶が鮮明なうちに市の対応を後世の行政運営のために記録しておく必要があると考えるが、如何か②GIGAスクール構想*一人一台タブレット端末が児童・生徒に行き渡る時期が他自治体より先行した。当時の意思決定に関して教育長に見解を伺う③コロナ禍初期は情報が錯綜していた情勢下で意思決定する場面も多かったが、自治体首長としてコロナ禍対応全般で心がけたことを市長に伺う。

回答 ①今後の危機管理対応の資料となる②経験のない事態が生じた時でも、優先すべきことは義務教育の果す役割を学校が遂行できる環境を整え、信頼性のある情報に基づき最良の方策を講じる③正確な情報収集と迅速な意思決定、方針・取組を具体的に示し市民の安心感の確保、市民ニーズに即しコンパクトシティの特性を活かした柔軟な対応。

分かりやすい政治を伝える・維新の会
きたみ まさし

狛江市における野生生物対策の現状と課題

質問 ①目撃情報の収集・活用システムの構築について②野生生物対策の現状と課題③生物多様性保全との両立は。

回答 ①防除に活用できる仕組を構築②ハトへの餌やり等が新たな被害の温床③都と連携して科学的知見を収集。

ガバメントクラウド移行の進捗状況

質問 ①移行の進捗状況と完了予定時期②移行後の年間運用経費③市民生活への影響を最小限とするための対策は。

回答 ①7年度末は5業務。残りは特定移行支援システム②約2億9千8百万円③原則、現行パッケージでの標準化。

行政サービスの多文化対応に限界は無いのか

質問 ①給食ハラール*等対応要望の有無②少数者への個別配慮と多数の市民への公平なサービス提供のバランスは。

回答 ①相談有、食べられるものの喫食や弁当持参対応②全市民に公平なサービス提供を基に多様なニーズに対応。

用語解説

※1 マルチコ運動 (マルチコンポーネント運動)

有酸素運動、筋力トレーニング、柔軟性運動、バランス運動などを組み合わせて行う運動のこと。

※2 ウォーターPPP

PPP (Public-Private Partnership)の略で、水道・下水道などの分野において、業務の一本化や長期契約により民間のノウハウ等の有効な活用を期待できる官民連携の手法の一つ。

※3 PFHxS

ペルフルオロヘキサンスルホン酸。水や油をはじき、熱に強い有機フッ素化合物 (PFAS) の一種。日本国内では令和6年に第一種特定化学物質に指定。

※4 東京グローバル・ゲートウェイ

東京都教育委員会と㈱TOKYO GLOBAL GATEWAYが運営する体験型英語学習施設。

※5 CSW(コミュニティ・ソーシャル・ワーカー)

社会福祉協議会が配置。困りごとや福祉課題を関係機関等と連携・協力し解決する調整役を担う。

※6 コマエ・デザイナーズ・ラボ

行政活動にデザインの視点を取り入れるために、市ゆかりのクリエイター等に市の事業等に参画してもらうためのネットワーク (枠組み)。

※7 ハラール

イスラム教で「許されたもの」を意味する。食事においては豚やアルコールなど食べることを禁じられている食材を除く、イスラム法の手順に沿った処理を行うなどしたものを指す。

紙面の関係上、掲載できない用語(★マーク)については、過去掲載した用語とあわせてホームページに掲載しております。



無会派
ひらい 里美

過去・現在・未来をつなぐ公文書の役割

質問 市民の共有財産である歴史的公文書の利用に関して、市の現状と課題、今後の対策について伺う。

回答 歴史的公文書を精査中で、今後公開に当たって一部非公開等の手続を定める必要がある。

ティーンズルームを核とした若者支援機能の充実

質問 新機能である「若者支援」事業について、関係機関の横断的連携による運営体制及び位置付けを伺う。

回答 市長部局と連携を図り「ティーンズルーム事業」を通じて社会で活躍する基盤を築けるよう取り組む。

地下水のPFAS*調査と災害時対応の強化

質問 市内の災害対策用井戸にPFAS対応の浄水器を設置するなど、飲用として活用できるよう対策を求める。

回答 生活用水での使用想定だが、既存井戸へ付加する浄化装置や数値低減可能な技術的対応の調査研究を行う。

無会派
吉野 芳子

市民生活の安全と向上をめざして

質問 ①狛江駅周辺では買い物等による駐輪施設が不足しているので拡充してほしい②短すぎる青点灯時間の横断歩道の安全策③置き配荷物の盗難被害への市の認識。

回答 ①駐輪場設置者と混雑緩和に向け段階的に取り組む。小田急電鉄は一時利用枠を拡充②調布警察署に伝える③全国的に被害が急増しており、窃盗罪の新たな手口と認識している。

誰もが安心して健やかに暮らすために

質問 ①全国に150か所以上ある男性介護者の集いの場の必要性②子どもの意見表明権の具現化③相手の気持ちを考える力を養うための動物介在教育に関する見解。

回答 ①孤立しがちな男性介護者の精神的負担軽減につながる居場所が必要②子どもの意見を取り入れ、自発的、自治的に取り組む特別活動で実践④一定程度の教育的な効果から教育活動の選択肢となり得るものと認識。



TOPICS

今号では、議員研修会、多摩川衛生組合議員視察の様子を報告します。

議員研修会

TOPICS 01

10月20日(月)に開催された議員研修会のテーマは「SNS上の人権配慮について」です。講師に弁護士の帖佐直美先生をお招きし、SNSでの発信が他人の権利侵害や法令・規則違反につながる可能性について具体的な事例を交えながらご講演いただきました。SNSでの発信が人権に与える影響を改めて認識し、議員は公の立場にあることを自覚して情報発信の際には十分な配慮と確認を怠ってはいけないことを学びました。



帖佐直美先生

議場にて研修を受講

TOPICS 02

多摩川衛生組合



視察先の新仙台火力発電所にて

多摩川衛生組合では、作業員の作業負荷を軽減するためにAIロボットによるビン類の自動選別を試験的に導入している宮城県岩沼市の「岩沼東部環境センター」と東日本大震災で被害を受けた経験を踏まえ様々な地震・津波対策を実施している宮城県仙台市の「新仙台火力発電所」を視察しました。その他、東日本大震災で甚大な津波被害を受けたにもかかわらず犠牲者を一人も出さなかった震災遺構として残っている仙台市立荒浜小学校も見学しました。市長と狛江市からの選出議員4名(しの浩司・荒木 てつ・小野寺 克己・谷田部 かずゆき)が参加しました。

議員の活動レポート

狛江市議会議員は「総務文教」「社会」「建設環境」のいずれかの常任委員会に所属します。各常任委員会はその委員会が所管する事務について、テーマを決めて調査を行い、報告としてまとめることでまちの活性につなげていきます(所管事務調査)。

今回は、各常任委員会の調査テーマと調査の様子について紹介します。

総務文教

人材確保について

総務文教常任委員会では、「人材確保」について調査を行っており、市民サービスのさらなる向上に向け、職員の定着を含めた人材確保について考えます。そのためにも、これから就職する大学生の就職に対する意識を知るべく、狛江市・狛江市教育委員会と包括連携協定を締結している、成城大学キャリアセンターにてお話を伺いました。伺った貴重なお話を今後、有望な人材確保に活かせるよう、引き続き調査を進めます。



総務文教常任委員会

社会

狛江市での創業支援について

社会常任委員会では、「狛江市での創業支援」について調査を行うことになりました。1月14日に、服飾産業が盛んな台東区で20年以上デザイン活動を支援する「台東デザインナースビレッジ」と、株式会社まちづくり三鷹とともに総合的な創業支援を行う三鷹市を視察しました。今後も先進自治体の取組を参考に、委員の皆さんと協力し「狛江市らしい創業支援」の提案ができるよう取り組んでまいります。



社会常任委員会

建設環境

街路樹政策について

グリーンインフラ整備における街路樹の目的は、沿道環境保全・交通の安全確保・道路景観の向上・緑陰の確保等、とても重要な役割を担っています。まちの資源をどう活かしていくか、これからのまちづくりを進めるにあたり街路樹がどのような影響を与えるのか、狛江市の現状や課題を整理し、先進市の事例を参考に調査を行うこととしました。まずは、狛江市の現状や課題を整理するため、1月14日に改めて市内の調査を行いました。



建設環境常任委員会



さとみ
ひらい 里美

無党派

我が家の秘伝料理「鴨すき」です。山盛りのネギと極薄の鴨肉をたっぷりの紅葉おろしでいただければ無病息災。



一問一答

あなたの勝負飯は何ですか？



たかぎ
高木 さとこ

無党派

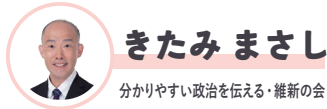
おにぎりや豚汁の組み合わせ。シンプルに満たされ、気持ちが整います。体も温まり勝負飯としてグッド。



よしの よしこ
吉野 芳子

無党派

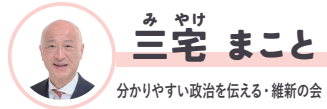
勝負飯というほどではないですが、我が家のおろし生姜と豆腐のどろみ汁は誰でも作れる風邪撃退最強の汁！



きたみ まさし

分かりやすい政治を伝える・維新の会

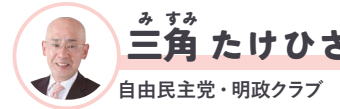
験担ぎならカツ丼ですが、科学的にすぐに脳のエネルギーとなる糖質として、おにぎりなどを食べております。



みやけ
三宅 まこと

分かりやすい政治を伝える・維新の会

生卵をかきまぜた納豆ごはんをかきこむと平常心が戻る。会社員時代、得意先へのプレゼン日、朝の儀式です。



みすみ
三角 たけひさ

自由民主党・明政クラブ

トンテキ定食としじみ汁。疲労回復の効果とニンニクでパワーアップ！キャベツを添えると肝機能UP。



おぎ てつろう
小木 哲朗

自由民主党・明政クラブ

肉の日に生まれたのでステーキです。テンションが上がります。バターをたっぷり塗って焼きます。



やまだ
山田 みちこ

自由民主党・明政クラブ

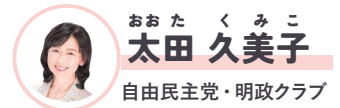
毎朝の地元の新鮮野菜をたっぷり使ったお味噌汁。今の季節は小松菜と大根で、身体に優しい一杯です。



しんこうじ
しの 浩司

自由民主党・明政クラブ

鍋焼きうどん。寒気がして風邪の前ぶれか？って時に食べてさっさと寝ちゃえば約20年風邪をひいたことなし。



おおた くみこ
太田 久美子

自由民主党・明政クラブ

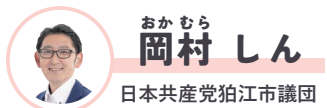
「おむすび」です。慣れないアメリカでの生活を困難に挫けず家族で楽しむことができる原動力になりました。



あらか
荒木 てつ

日本共産党狛江市議員

うーん、特に勝負飯というのはありませんが、なるべく栄養の良いものを食べるということかな。



おかむら
岡村 しん

日本共産党狛江市議員

勝負飯は特にありません。子どもの運動会前などには、ベタですが「かつ丼」を作ることがあります。



みやさか よしこ
宮坂 良子

日本共産党狛江市議員

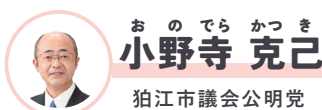
ありません。家族の誕生日にケーキを食べる事が習慣になっていましたが、この頃は甘いものが苦手な家族も。



にしむら
西村 あつ子

日本共産党狛江市議員

母直伝のコロッケを受け継いでいます。干し椎茸がポイント。私のアドバイスで大学生の息子もコロッケ作り。



おの であら
小野寺 克己

狛江市議会公明党

体力をつけて踏ん張りたい時は、かつ丼で元気を出します。



いしかわ かずひろ
石川 和広

狛江市議会公明党

学生時代は「ハンバーグ」でした。社会人になって「カツ丼」になりました。そして今は「とん汁」なのです！



やまだ さちこ
山田 幸子

狛江市議会公明党

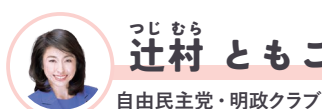
唐揚げです。人が集まる時に作るメニュー。ボリュームがあり、みんなが満足できる一品なのでよく作ります。



ささき たかし
佐々木 貴史

狛江市議会公明党

ナンで食べるスーパーホット(激辛)のチキンカレー。心を燃やすため！



つじむら
辻村 ともこ

自由民主党・明政クラブ

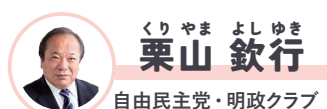
日本人としての原風景、『梅干しと白米』に納豆です。梅干しは、狛江産赤紫蘇を入れて手作りしています！



やたべ
谷田部 かずゆき

自由民主党・明政クラブ

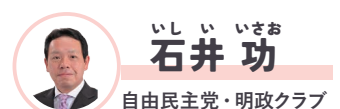
実家が米屋なので何と言ってもお米です。銀シャリのおむすび(縁を結ぶ)が勝負飯です。



くりやま よしゆき
栗山 欽行

自由民主党・明政クラブ

特にこだわりを持った勝負飯は無し。過去を振り返れば、場所を問わず食べられる「カツサンド」でしょうか。



いし いさお
石井 功

自由民主党・明政クラブ

私の姉が40年ほど前に嫁いだ、今は無き横浜の中華料理店「奇珍楼」のカタ焼きそば、よく食べに行きました。

令和8年第1回定例会（予定）

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2/15	16	17	18	19	20 本会議 初日	21
22	23 天皇 誕生日	24	25	26 本会議 一般質問	27 本会議 一般質問	28
3/1	2 本会議 一般質問	3	4 総務文教 常任委員会	5 社会 常任委員会	6 建設環境 常任委員会	7
8	9	10	11 予算特別 委員会	12 予算特別 委員会	13 予算特別 委員会	14
15	16 予算特別 委員会 (予備日)	17	18	19	20 春分の日	21
22	23 議会 運営委員会	24	25 本会議 最終日	26	27	28

WEBアンケート募集中

WEBアンケートを募集しています。誌面作りの参考にさせていただきますのでたくさんの方々からのご意見をお待ちしています！



回答期日 **3月10日** 火

狛江市議会Facebookアカウント

<https://www.facebook.com/KomaeCityAssembly/>



編集 議会運営委員会

発行 狛江市議会

〒201-8585 狛江市和泉本町1-1-5

TEL.03(3430)1111(代表) 03(3430)1128(直通)

ホームページ <https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/49.html>

※開会時間はいずれも午前9時の予定です。都合により、日程が変更になる可能性があります。

請願・陳情の締め切り 3月6日(金)午後5時までに議会事務局へご持参ください。